

8月後半には一息ついたかに思われた暑さでしたが9月に入ってから再び真夏日が続いていました。久しぶりの熱帯夜となったこの日、予想最高気温は36℃。熱中症に注意しながら目的地を目指しました。

里山の家での持ち込み観察項目：セミの抜け殻の標本,ミツバチの巣,ハラビロカマキリ,ムネアカハラビロカマキリ,ハンシヨウヅル,発芽したジュズダマ,ホオズキカメムシ,シギゾウムシの標本

まずキンミズヒキの花を見に行きました。数は多くありませんでしたが、小さな花はバラ科のそれらしく5弁の花びらとたくさんのおしべを備えていました。同じ場所でキンエノコログサとアキノエノコログサを観察しました。穂を覆う毛の色が違うのと、アキノエノコログサは穂が垂れることで容易に区別できました。



キンミズヒキの花



キンエノコログサ



アキノエノコログサ

アバマキの実にクヌギシギゾウムシが産卵に来ていました。この日ドングリに卵を産みつける甲虫は他にコナラシギゾウムシとハイロチョッキリが見つかりました。ハイロチョッキリはコナラの若いドングリに産卵し、実のついた小枝を切り落とします。落ちた枝のドングリをナイフで割ると、卵が確認できました。



クヌギシギゾウムシ



コナラシギゾウムシ



ハイロチョッキリとその卵

一旦足が止まると途端に子どもたちが周辺で虫を次々と捕らえ始めて列が先に進まなくなります。時間内に目的地に辿りつけなくなるのを心配して移動を促す声がかかりました。道すがらニセアカシアの幹についたノキシノブ、ツバキについたチャドクガの幼虫、カラスウリについたクロウリハムシなどを観察しました。



ノキシノブ



チャドクガの幼虫



クロウリハムシと食痕

アオツツラフジは花と実が観察できました。実には毒があるそうです。アオツツラフジを食草とするガのヒメエグリバの幼虫も見つかりました。近くのコナラでは樹皮の割れ目にコクワガタが隠れていました。



アオツツラフジの花(右)と実



ヒメエグリバの幼虫



コクワガタ

そしてようやく今日の目的であった**ナンバンギセル**に辿りつきました。ナンバンギセルはイネ科の植物につく寄生植物で、サトウキビの栽培では害草とされるそうです。長い間平和公園では姿を消して、10年以上ぶりに見たと話す参加者もいました。同じ場所に**キツネノマゴ**の花も咲いていました。名前の由来はよくわかっていないようです。**アオギリ**の実が熟して皺ができて、葉状の心皮にしっかりとくっついていました。



ナンバンギセル



キツネノマゴ



アオギリの実

帰る途中、道沿いのアラカシの葉裏に**ヤママユ**の繭を見つけました。この繭から採れる糸だけで着物を作れば百万円以上になると言う人がいました。**クリ**の木は実が熟す時期で、落ちていたイガのほとんどは空でした。それでも熱心に探してクリの入ったイガを見つけた子もいました。隣の**カキ**の実はまだ青く固いものでした。



ヤママユの繭



クリの実



カキの実

サルトリイバラの葉の裏に、孵化したての**ルリタテハ**の幼虫がいました。食痕を観察すると葉の表面だけを食べているようでした。この日見かけたカマキリは全て成虫で、数を減らしていると言われる在来の**ハラビロカマキリ**も見つかりました。アラカシを食べる**ムラサキシジミ**の幼虫に**アリ**が群がっていました。シジミチョウの仲間の幼虫は蜜をアリに与え、アリは他の昆虫から幼虫を守るという共生関係にあるものが多いそうです。



ルリタテハの幼虫と食痕



ハラビロカマキリ



ムラサキシジミの幼虫に群がるアリ

タヌキノカミソリが紹介されました。よく似たナツズイセンとは花びらの裏に濃いピンクの筋があることで区別するとのことでした。最後に**カラスウリ**のつぼみと**ウメモドキ**の赤い実を観察して里山の家に戻りました。



タヌキノカミソリ



カラスウリのつぼみ



ウメモドキの実

結局この日の名古屋は9月になって最初の猛暑日となりました。暑い中で長く歩き、みんなバテ気味でした。

平和公園での観察項目: シオカラトンボ, キンミズヒキ, アメリカセンダングサ, キンエノコログサ, アキノエノコログサ, ミソハギ, ヤマドリタケの仲間, イボバツタ, アヘマキの実, クヌギシギソウムシ, ドジョウ, ウスパキトンボ, カシワノミソウムシ, ツチイナゴの幼虫, コクワガタ, チャイロスズメバチ, ルリタテハの幼虫, キタキチョウ, ホシアサガオ, アマチャヅル, ヤブガラシ, ノキシノブ, クロウリハムシ, チャドクガの幼虫, マユミ, コナラ, ハイイロチョッキリとその卵, コスズメ, ショウリョウバツタ, カラスウリ, カラスウリの虫こぶ, コナラシギソウムシ, ナミアゲハ, アレチヌスビトハギ, アオツツラフジ, ヒメエグリバの幼虫, ノダフジ, ツマグロヒョウモン, サツマノミダマシ, パンパスグラス, ナンバンギセル, キツネノマゴ, ハラビロカマキリ, オオカマキリ, カマキリ, ツマグロオオヨコバイ, アオギリの実, キンケハラナガツチバチ, セアカヒラタゴミムシ, ヤママユの繭, クリ, カキ, マメコガネ, ムラサキシジミの卵, ムラサキシジミの幼虫に群がるアリ, タヌキノカミソリ, クズの花, カタボシエグリオオキノコ, カラスウリのつぼみ, ウメモドキの実